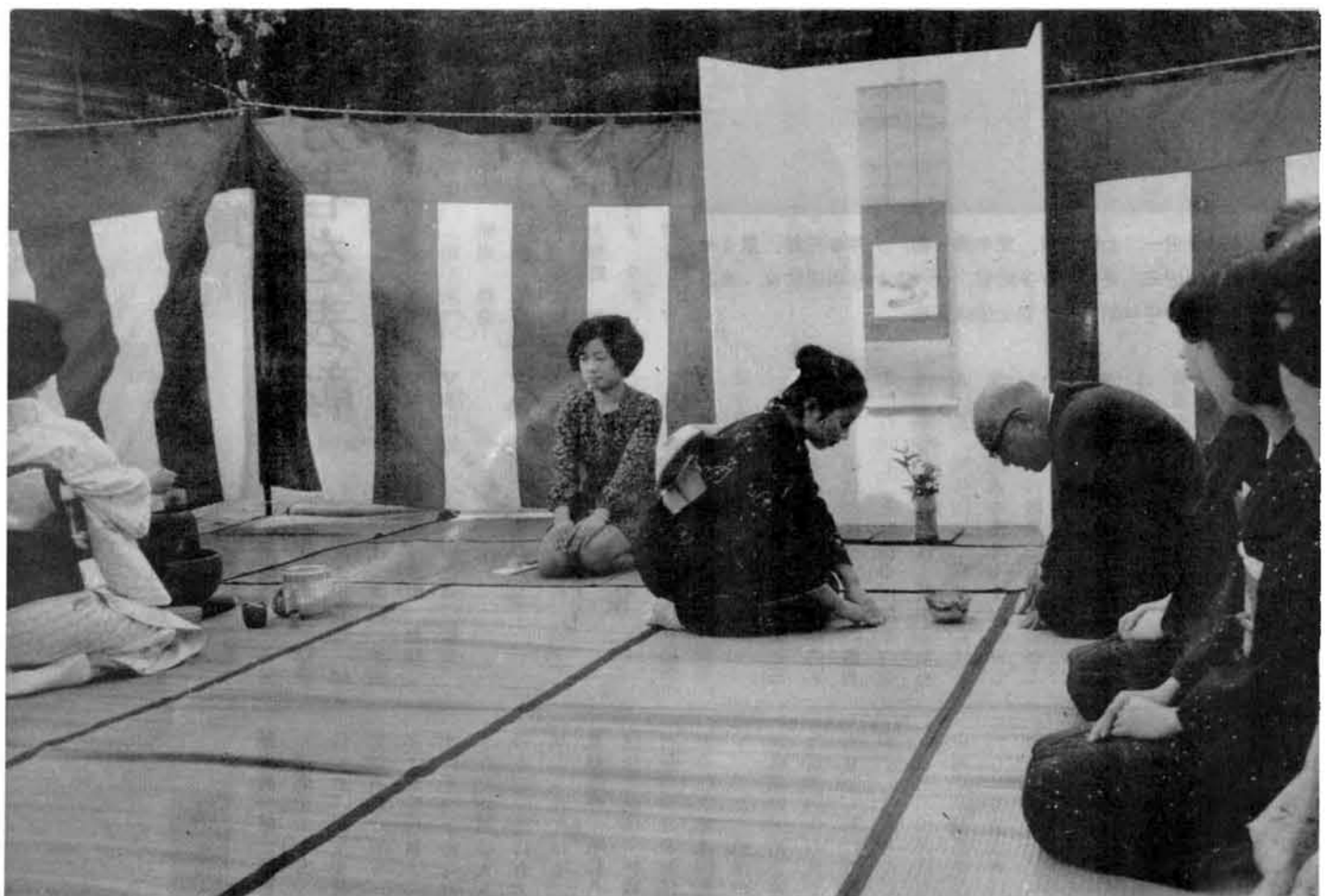


とちお

編集と発行 新潟県栃尾市役所
電話 (02585) 2-2151

とちお第一七九号昭和四十六年十一月十日発行
毎月十日一回発行(定価一部四円)
昭和二十二年二月二十日第三種郵便物認可



秋を飾る文化祭

さる3日の「文化の日」市内の小中学校、市民館、勤労青少年ホームなどでは、文化祭行事を行いました。小中学校では、児童生徒が製作した作品、公民館では、菊花などが展示されました。一方勤労青少年ホームは、第1回目の紅葉祭を開きました。会場

の勤労青少年ホームは、入口から4階まで紅葉で飾られ、グループ活動で制作した作品を展示したり、料理、茶道、民謡など各講座で習得したものを観覧者から賞味してもらったり、披露したりしていました。
[写真は、勤労青少年ホームのグラウンドで行なわれたお茶の野だて]

おもな内容

- ▷46年度市ほう賞に11人……………2
- ▷高齢者の通算老齢年金の受給要件が緩和……………3
- ▷秋の火災予防運動……………4
- ▷厚生年金保険の年金額上がる……………5
- ▷交通安全の作文・標語入選作決まる……………6
- ▷とちをと人物……………7
- ▷暮らしのメモ……………8
- ▷公民館のページ……………9
- ▷お知らせ……………10

46, 11

No.179

70億円の融資保障

申し込みは12月20日まで

新潟県信用保証協会では、年末融資保証の受け付けを行なっています。
県内に店舗、工場、事務所があり六カ月以上同一事業を営んでいる中小企業者で、年末用事業資金の借入れを希望する場合は、早目に申し込みください。
保証目録額 七〇億円。
融資金融機関 第四銀行、北越銀行、新潟相互銀行の栃尾支店、栃尾信用金庫。

調査もれはありませんか

家屋異動調査

市内では、家屋の新築、増築、改築が盛んに行なわれており、税務課では市民のみなさんの課税の公平を期するため、家屋の異動状況調査にまわっています。
保証条件 ▽一企業者保証限度額(既保証額を含む) 個人・法人 二、五〇〇万円 組合 五〇〇〇万円 ▽期間 原則として三カ月以内 ▽利率 金融機関の貸付利率 ▽保証人 担保 保証人一名以上。必要により担保を徴する ▽保証料 協

求人情報の電話番号は長岡(〇二五八)三五局二二三番です。情報サービスは午前九時から午後一時までは一般男子向け求人、午後一時から午後五時までは一般女子向け求人、午後五時から翌日午前九時までは求人全般の情報をお知らせしています。

入札工事

- ▽赤谷・来伝・松尾線舗装新設 延長七八〇㍎、幅四・七〇六・五㍎ 五八八万円(福田道路側) 11月10日まで。
- ▽岩野・水沢線道路改良 延長二〇七㍎、幅六㍎ 九七万円(柳多田組) 11月16日まで。
- ▽東町区内線舗装新設 延長七九㍎、幅四㍎ 四四万円(福田道路側) 10月30日まで。
- ▽金沢区内線舗装新設 延長一六六㍎、幅三・六㍎ 一〇二万円(福田道路側) 11月10日まで。
- ▽上堰出・宮中線舗装新設 延長一七六㍎、幅四・五㍎ 一二八万円(共栄土建) 11月10日まで。
- ▽宝光院小路舗装新設 延長四五㍎、幅四・七㍎ 一六〇万円(共栄土建) 10月30日まで。
- ▽半蔵金小・中学校教員住宅新築 木造二階建延八六・一平方㍎ 二二〇万円(山本木工) 12月20日まで。
- ▽白山保育所増築 木造平屋延四九・六八平方㍎ 一六四万円(岡大橋建設) 12月20日まで。
- ▽金沢・東が丘線配水管布設 二〇〇ミリフリーム管三九四㍎、四〇〇ミリフリーム管一三五㍎ 一〇五万円(柳多田組) 12月1日まで。
- ▽本津川橋架替 延長一二㍎、幅四㍎ H型鋼桁橋 四七〇万円(柳多田組) 47年2月19日まで。
- ▽荷頃新大橋架替 延長二五・三㍎、幅四・五㍎、H型鋼合成桁橋 一八六五万円(共栄土建) 47年3月31日まで。
- ▽新金橋歩道橋添架 長さ三六・三六㍎、幅一・五㍎ 三二五万円(柳小林組) 47年2月8日まで。

行政相談日
▽とき 十一月二十四日 午前10時から 午後3時まで
▽ところ 市役所市民相談室
なんでも気軽に相談ください

今月の市税

- ▷固定資産税
 - ▷国民健康保険税
- 納期 11月30日

(9月末日現在)	
世帯数	7,730
男女計	16,762
	18,118
	34,880

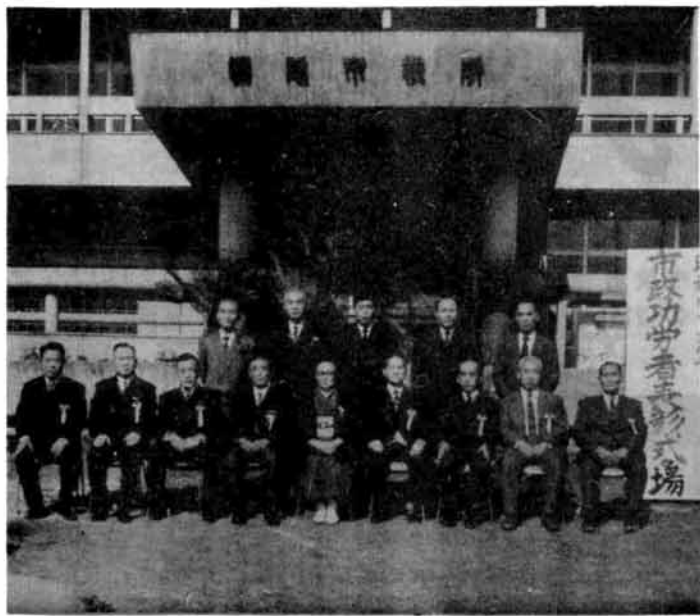
四十六年度栃尾市ほう賞

十一人の功労者を表彰

市民の模範として推奨するにふさわしい功績や行ないのあった人および市政の発展、産業の振興、文化の向上、市民福祉の増進に寄与した人々をほう賞する。昭和四十六年度栃尾市ほう賞受賞者が決まり、十一月三日の文化の日に市役所で授賞式が行なわれました。

今回の受賞者は、個人十一人でつぎのかたがたです。(順不同)

▽荒木勇一郎 68才 栃堀 農業
▽葛綿産作 72才 大野原 農業
▽稲田正三 54才 中子 会社社長
▽星ミヤ 68才 大野町 無職
▽島田茂一郎 71才 金沢 農業
▽平井与三郎 67才 二ツ



前列左から諸橋宏一、土田寅次、荒木勇一郎、平井与三郎、星ミヤ、稲田正三、高林恒三、安倍博、多田哲、後列左から田辺助役、渡辺市長、今井議長、平林副議長、武士俣収入役

郷屋 農業 55才
安倍博 55才
北荷頃 農業
▽高林恒三、56才 表町 商業
▽土田寅次 56才 東町 無職
才 東町 無職
▽多田哲 72才 田之口 農業

候補者二十五人から 隠れた善行も 対象に

市では、昭和四十二年に栃尾市ほう賞条例を制定して以来、毎年ほう賞を行なってきました。ことしも、広く市民の模範として推奨するにふさわしい功績のあった人、市政の進展、産業の振興、文化の向上、その他市民福祉の増進に寄与した人々をほう賞するため各区長、関係団体、官公署にほう賞者の候補者の推せんをお願いしました。その結果二十五人の推せんがありましたので、市長は推せんされたかたがたをほう賞するためほう賞審査会に回し、一人の受賞者を決めました。

ほう賞審査会では、市民の善行行為で、世間に表面化しなかったことをもととりあげ、慎重に審査を行ないました。

ほう賞受賞者の略歴

荒木勇一郎 昭和二十六年七月から通算十七年五月間農業委員をはじめ、民生委員約十年、共済組合役員約十五年、消防団員二十六年、農協役員十二年、部落役員を十四年つとめられ、市行政につくされた功績は大きく、また部落の指導の立場にあって地域の発展に尽力されている。

葛綿産作 昭和八年一月旧上塩谷村長に就任。終戦に至るまで助役村議会議員を歴任。地方政治に心血を注ぎ地域開発の基礎作りに寄与。また、戦後の混乱期に全国養蚕農業協同組合連合会など数多くの農業団体の長として農村振興に寄与し、特に養蚕振興は終生の仕事として打込み、栃尾市場当時からその振興に力を注ぐとともに中越、果菜産連合会の会長、役員として養蚕振興に貢献。また教育方面もきわめて熱心である。

稲田正三 栃尾市体育協会の創設に尽力され、昭和三十六年七月創立後の初代会長に推挙され、以来十年にわたり栃尾市のスポーツ振興に貢献。この間、幾多の優秀選手を育成、体育の普及、振興に努力し、協会運営の基盤を確立された。昭和四十二年度にスポーツ優秀方面に推挙された。

平井与三郎 昭和二年下塩谷村役場に就職。村教育長、収入役を歴任し、合併後、市収入役代理、総務課長を歴任。昭和三十九年三月勲奨退職。昭和四十年から民生委員、昭和四十一年から行政相談員、社会福祉協議会評議員となり福祉行政に貢献されている。

安倍博 昭和十四年荷頃村役場に

高齢者の通算老齢年金

受給要件が緩和

国民年金、厚生年金保険、船員保険の各法律が改正され、明治四十四年一月以前に生れた人(高齢者)に対する通算老齢年金の受給要件が、ことしの十一月から緩和されました。

これにより、昭和三十六年四月一日以後の公的年金制度だけでなく、その日以前に厚生年金保険、共済組合などの加入期間がありこれらの期間を合せて十年以上あれば、それぞれ加入していた制度から通算老齢年金が支給されることになりました。

通算老齢年金は、転職などにより厚生年金保険や共済組合、国民年金など二つ以上の公的年金制度に加入し、一つの制度の加入期間が短かい場合、本来の老齢年金を受けることができない場合に、それぞれ加入期間を合算して一定の受給資格期間(国民年金の加入期間を含むときは二十五年、厚生年金などの期間だけのときは二十年以上)ある人に対して、国民年金の場合には六十五才、国民年金以外のときは六十歳から加入期間に応じて各制度から支給されます。

この通算老齢年金制度が発足したのは、昭和三十六年四月一日であることから当時ある年齢程度に達していた人については、通算老齢年金の受給資格期間を満たすことができないこともあるため、受給資格期間を大正五年四月一日以

十六年四月一日以後における公的年金制度の加入期間を通算する場合だけの特例措置であるため、すでに年金給付を必要とする高齢者には、通算老齢年金の受給資格期間がせつかく短縮されても、昭和三十六年四月一日以後において公的年金制度に加入する機会が乏しかったため、その恩恵を受けられない人が少なくありませんでした。このため、このような人たちに年金が受けられるように法律が改正されたのです。

このような人はもらえる。たとえば、昭和二十五年から昭和三十三年までの八年間、厚生年

金保険が船員保険に加入していた人が、昭和三十六年四月一日以後に国民年金または共済組合などに加入し、加入期間が二年以上になつていれば、明治四十四年四月一日以前に生れた人は、それぞれその期間に応じた通算老齢年金が各制度から支給されます。

しかし、この場合、会社などを退職したとき、厚生年金保険の脱退金を受けた人は除かれます。なお、昭和三十六年四月一日以後、厚生年金保険、または船員保険に加入し、その期間が一〇年以上ある人については、昭和四十四年から通算老齢年金が支給されています。

支給要件に該当するかたは、早めに市役所市民課国民年金係(二階)に相談のうえ、請求を行なってください。

県ほう賞に 個人三・団体一

さる三日の文化の日には、各地で功労や功績のあった人々が、ほう賞されましたが、当市から産業振興功労者として島田茂一郎さん(金沢)が、また、東谷小学校(覚張万治校長)が安全教育優秀校として県知事から、椿明さん(栃堀)が社会教育功労者、那須正丘

就職、以来合併後も戸籍係長、市民課長を歴任。三十一年間おもに戸籍業務関係に精励。本年三月勲奨退職。

高林恒三 昭和十四年栃尾町役場に就職。以来三十一年間主として税務関係業務に忠実に勤務。また収入役代理も歴任して本年三月勲奨退職。

土田寅次 昭和二十六年栃尾町役場消防係として就職。以来二十年間消防吏員として忠実に勤務。予防消防、水防、災害時に率先して活躍された。本年五月に勲奨退職。

諸橋宏一 昭和二十四年栃尾中学校の作業員として就職。以来二十一年間忠実に勤務、学校教育の振興につくされた。本年三月に勲奨退職。

多田哲 昭和二十二年一月から昭和四十年十二月まで十九年間、田之口区長をつとめられ、また市社会教育委員八年、旧西谷村議会議員八年、旧西谷村教育委員を二年余りつとめ、市道、農道改良など市行政に積極的に協力して、事業の推進につとめられた。



島田茂一郎さんは、昭和十五年四月、現栃尾織物信用販売購買利用組合に就任。昭和四十二年理事長としてその重責を果し、本年五月顧問に就任。この三十一年間金融業務を通じて地元産業の育成に貢献。



椿明さんは、昭和二十七年東谷村教育委員となり、昭和三十年市社会教育委員、昭和四十四年から同委員長となり現在に至っている。このほか、市スポーツ振興審議会委員、栃尾市公民館東谷分館長を歴任し地域社会教育に貢献。



那須正丘さんは、昭和三十三年以来、文化財審議会委員、および委員長として文化財保護、指定にあたられた。また、昭和四十二年から市教育委員会委員長をつとめられている。

秋の火災予防運動 11月26日から12月2日まで

増加器具の扱いミス火災

秋の火災予防運動が十一月二十六日から十二月二日まで実施されます。これからは、寒さが厳しくなるにしたがって暖房器具をはじめ、火気の取り扱いが多くなり火災がおこりやすい時期です。火災のほとんどは、ちよつとした不注意から起り、長い間築き上げた財産を一瞬のうちに灰にするばかりでなく、尊い人命までも奪われることがあります。市内では、ことし一月から十月まで二十七日の火災が発生し、損害額は、一、八一三万円にのぼっています。原因別では、たき火が八件、電気器具によるものが五件、たばこの不始末が四件、このほかに石油、ガス器具

類などの取り扱いがふじゅうぶんで起つたものが多くあります。この火災予防運動を機会に、お家の防火を総点検し、不安のない生活を送ってください。

暖房器具の取り扱い

取り扱いは正しく

これからは、石油ストーブ、ガスストーブ、電気コタツなどの暖房器具を使うことから、これが原因となる火災が多くなります。器具は、つぎのように正しく取り扱ってください。

- 1 給油は、必ず消火してから行ない、給油口などにこぼれた油はよくふきとる。
 - 2 カーテンやふすまなどの燃えやすいものそばでは使用せず、可燃物から上方一辺、周囲〇・五メートルは必ず離し、上方に干物などをつるさない。
 - 3 使用中のストーブは移動させない。
- ＜ガスストーブ＞
- 1 使用中でも知らぬ間にホースに

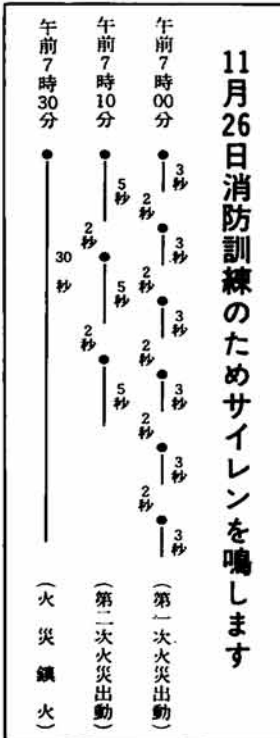
ふれ、ホースが折れたりして火が消え、室にガスが充満し、危険な場合があります。ホースを、ときどき点検する。

- 2 使用しないときは、元栓をしめる。
- ＜電気コタツ＞
- 1 使用しないときは、必ず電源を切る。
- 2 コード、スイッチなどは、断線裸線になっていないか、ときどき点検する。

予防査察を実施

市消防団は、この火災予防運動期間中に各家庭を訪問して、つぎのような予防査察指導を行なう予定です。ご協力ください。

- (1) 親子の防火会議の実施。
- (2) たばこの投げ捨てと寝たばこの防止。
- (3) 暖房器具の正しい使い方。



(4) 越冬用燃料(石油など)の貯蔵管理。

石油類の貯蔵 施設外は百リットル未満

石油などの燃料は、消防法で、「危険物」として規定しており、貯蔵、取り扱いには、細い基準が定められています。また、栃尾市火災予防条例でも市内における石油類などの取り扱い規定しています。これによると、貯蔵施設のない所には石油一〇〇リットル(一斗缶で約五缶)を越えて貯蔵することができないことになっています。多量に使用、貯蔵する場合は、市消防署の指導を受けて取り扱ってください。

国をささえる若い力 自衛官募集中

陸、海、空自衛官(二士)を募集しています。

自衛官の規律ある団体生活で身につけた技術、責任感や根性は、一般社会に広く歓迎されています。

▼受験資格 一八才以上二五才未満の日本国籍を有する男子で身長一五五センチ以上。

▼待遇・特典

- ・初任給二五、一〇〇円(一〇か月たてば二八、二〇〇円)。
- ・賞与年三回一四、六か月分。
- ・その他各種手当と退職金制度があります。
- ・自動車整備士をはじめ、航空整備士、通信士など四〇数種の国家免許が取得できます。

▼試験 常時(平日)行なっています。中学校卒業程度の国語、数学、社会、理科の四科目の筆記試験と、口述試験および身体検査を行ないます。

※志願票および志願案内書は市役所総務課にあります。

厚生年金保険の年金額が引き上げらる

ことしの五月二十一日厚生年金保険法などの一部が改正されました。この改正は、年金額を物価上昇などに合わせ引き上げることをおもな内容として、給付改善を行なったものです。この改善は、ことしの十一月から実施されますが、年金額の引き上げは、現在受けているかたについても適用されます。

現在、年金を受けている年金額は、年金の種類によって被保険者

厚生年金保険の増額表

年金の種類	基礎単価	240月の場合の増額分	360月の場合の増額分
老齢年金 通算老齢年金 特例老齢年金	円 70	円 16,800	円 25,200
障害年金	1級 75	18,000	27,000
	2級 60	14,400	21,600
	3級 45	10,800	16,200
遺族年金	30	7,200	10,800

たは、被保険者期間に関係なく一率九、六〇〇円が増額になります。また、昭和二十九年四月以前から厚生年金の障害年金を受けているかたで、現在一五万円の年金を受けているかたは、一五五、〇〇〇円、一二万円の年金を受けているかたは、一、二〇〇円が一率に増額されます。

このほか寡(か)婦年金、かん夫年金、遺児年金を受けているかたは、新年金の支払いは、来年の二月の支払期から行なわれます。給額を届けます。なお、新年金の支払いは、来年の二月の支払期から行なわれます。

暮らしに役たつ郵便貯金

公庫などを通じて還元

栃尾郵便局

郵政省は、住みよい社会をつくるために郵便貯金の奨励を行なっています。郵便貯金は、社会経済の伸展の中で生活に結びついた貯蓄として広く利用され、この貯金高は、いまや八兆五、〇〇〇億円に達しています。この郵便貯金は、みなさんの暮らしに役だたせるため、住宅金融公庫を通じて貸し出す住宅建設資金、中小企業金融公庫を通じての中小企業の近代化、公害の防止、生活環

境施設の整備、農林漁業の近代化資金、市町村などを通じて道路、文教施設、鉄道、港湾など各種施設の建設に融資されています。栃尾市内にも、この貯金の還元融資が本年三月現在で約四億八、五〇〇万円あり、災害復旧資金や個人、企業の設備資金として使われています。このように郵便貯金は、地域社会の伸展のための財政投融資のひとつとして幅広く活用されているのです。

簡保の積立金は 公共施設投資に



みなさんから安心して毎日の仕事をしていただくため、郵政省が行なっている簡易生命保険があります。この保険の加入者が納められた保険料は、市町村が行なう学校、住宅、道路などの建設資金として還元され、地域社会の発展のため役立っています。

栃尾市でも本年三月現在で一億二、五〇〇万円の融資を受けています。この簡易生命保険積立金の融資で建設されたものは、東谷小学校校舎、東が丘第二(公営住宅)、緑ヶ丘改良住宅、中野俣小学校プール、中割公園(栄町)、半蔵中学校校舎の増築などです。

このように簡易生命保険積立金は、公共施設の建設などに使われています。

(昨年、簡易生命保険積立金融資でできた緑ヶ丘改良住宅)

建設苦情処理相談

とき 十二月七日午前十時から午後三時
ところ 栃尾市役所
日ごろ建築に関する苦情や悩みごと、またはこれから新築しようとするかたで苦情や悩みごとのあるかたは気軽においでください。

長岡土木事務所建築課

交通安全の作文・標語 入選作決まる

市と教育委員会は、児童、生徒に交通安全思想の普及徹底と子どもと親、運転者の心のふれあいで、校の児童・生徒から募集しました

作文 あそんでいたときのこと

荷頃小学校一年 しみず かずよし
ぼくが、たつやくんと、がつこのぐらんとで、まるくれやつこしてあそんでいたらバイクがスピードをだしてぐらんとはしってきました。

ぼくは、たつやくんに「あぶない」といいました。バイクにのっているひとは「あぶない。きをつけろ」といっておこっていました。

ぼくとたつやくんは、おつかないのであしあらいのどろろへいってみました。

たつやくんが、「あのひとこのひとだ」とききました。ぼくは、「わからない」といいました。

右がわにいたり左がわにいたりきゆうブレーキしたり、ぐらんとを五しゅうしてでいてきました

作文 交通安全について

荷頃中学校二年 藤波 英子
「交通戦争」という言葉が使われるほど交通事故

この結果、小学校から作文が四一点、標語一〇点、中学校から作文九点、標語一八点の応募がありました。

小学生の部

作文 入選 しみずかずよし(荷頃小一年) 佳作 諸橋千恵子(同四年) 同 もろはしえりこ(同一年) 同 高橋美紀(東谷小六年)

標語 入選 伊藤俊朗(下塩小四年) 佳作 野沢千賀子(同四年)

中学生の部
作文 入選 藤波英子(荷頃中二年) 佳作 斎藤真理子(同三年)

人間の作った自動車に人間が殺されるなんてバカなことがあってもいいものではないか。しかし荷頃市でも最近では救急車のサイレンの音がけたたましく響く日も多くなっているように思われる。

テレビや新聞で、毎日のように交通事故のニュースがはいつてきても、多くの場合、多くの人が別になんとも感じなくなっているのではないのでしょうか。

の世の中だからこそ、交通事故を恐ろしいと思う心が、けつして油断をしない心を作ってゆくのです。ところが学校でもよく交通安全についての指導や注意をうけますが、それを実際に守っている人は非常に少ないように思われます。

たどえば、学校の帰り道などによく友だちと話しながら道いっぱいになって歩いていますが、これはそれほどたいしたことではないように思われますが、これなどはほんの少しの注意でおおせるものです。

けつきよく、ひとりひとりがよく注意して自分の身を守ること以外「交通戦争」を生きぬくことにはできないのです。

油断をしないでいけません。その小さな油断がいつ身をほろぼすかも知れないのです。交通事故を防ぐために、秋の交通安全週間が始まっていますが、これを機会にもう一度交通安全というものをよく考えてみたいと思ふ。

のるなら飲すな 下塩小学校四年 伊藤 俊朗
手をあげて渡る笑顔に待つ笑顔 荷頃中学校三年 石沢 敬子

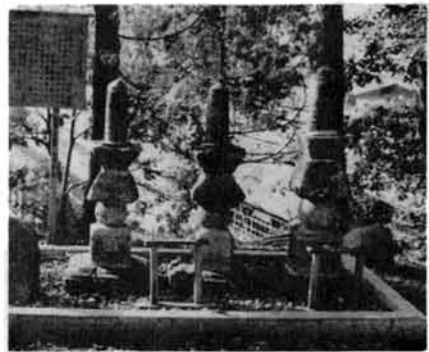
とちおと人物(物語)

慶安の変の同志

万海上人

三代将軍家光の代に至り、江戸幕府の基礎は確立しました。しかし関ヶ原の戦い、大阪の陣などで四〇万人といわれる浪人ができました。

家綱が四代将軍になるや、政治が一時空白になり適切な政策がとられず、農民には年貢の完納や労働を強制し、私生活にも干渉を加えたため、浪人、農民は、しだいに幕府に反感をいだきました。



(平の長福寺に移された万海上人の五輪塔)

このとき、この窮状を見かねて由井正雪、丸橋忠弥が中心となり討幕の計画がひそかに進められました。これが慶安四年(一六五一年)の慶安の変(慶安事件、由井正雪の乱ともいわれている)です。

正雪の同志の浪人は、その数三〇〇〇人のはるといわれ、全国主要な場所に幹部級の同志を配置し、江戸や駿府の情勢に呼応して、拳に蜂起できる体制を整えていました。

当時栃尾にも、主謀者由井正雪の同志で、万海という和尚が、八十里越えをして平の里に住んでいました。

19

万海は、仏の慈悲に通じ学徳高く、弱きを助けて暖かく郷民に接したため、村人もその徳になびき和尚を万海上人(上人は知識、人格ともに兼ね備えた高僧のこと)といつてその徳を讃えていました

慶安の変後、万海上人の平村潜入を探知した長岡藩は、召し捕りに時々目付をさしむけました。

ともすればあったといわれ、村人は万海松と呼んでいました。長岡藩は、その後も逮捕の手をゆるめず、ついに万海は托鉢先で侍や足軽八人によって召し捕られ、江戸におくられて取り調べのうえ処断されました。(一説には下田村の明暗寺にのがれ、そこで自尽したと伝えられています)

また、長岡藩は平村を村人一同万海加担のかどで欠所(田畑、家財を没収し、村をなくすること)にしました。

村の薄暗い杉林の中に村人から万海塔と呼ばれる上人の供養塔があり、長い間放置されたままになっていました。数年前には篤志家により塔を整え、ねんごろな供養が行なわれ、現在は、平の長福寺住職と檀徒の協力で薄暗い杉林から広々とした長福寺境内に移塔されています。

塔は五輪塔三基ですが、一基は本人、あとは同志のものかどうかはわかりません。また、移塔のとき、五輪塔の礎石から雄動な筆跡で「万海墓」と刻まれた高さ二〇センチメートルくらいの墓標が堀り出されました。これによつていくとせか村に伝わる口碑も一層確実なものとなっています。(公民館講師 大野美男 記)

旧金鶏勲章叙賜 一時賜金受給者に銀杯

内閣総理大臣は、旧金鶏勲章叙賜一時金受給者に銀杯を贈ることになりました。

この対象者は、昭和十五年四月二十九日づけで金鶏勲章を授与されたことにより、一時賜金として賜金庫債券が支給されて現在生存している人ですが、昭和三十八年四月一日以降に本人が死亡しているときはその遺族に贈られます

住所の移動届は 十四日以内に

就職や引越などで住所を移動したときは、十四日以内に市町村役場へ移動届をしなければならぬことになっています。

しかし、市内間の移動は届け出が忘れられがちです。届け出をしないと市からの配布物が届かないなど不都合が起る場合があります

早めに届け出をしてください。住所変更の届けは、つぎの三つが、当市では市民課(二階)の窓口で受け付けています。

ただし、勲章を奪令に該当した人および昭和二十二年五月三日以後に三年以上の懲役または禁錮の刑に処せられた人は除かれます。銀杯の贈与は、本人または遺族の申告にもとづいて、本年度からだいたい二年間で事務処理が行なわれることになっており、受け付けを行なっています。該当されるかたは、賜金庫債券などの金鶏勲章叙賜一時金を受けたことがわかるものを持参して、福祉事務所(二階)二局二一五(内線二六〇)に手続きをお願いください。

の町内(部落)に移った場合に行ないます。届け出には、認印と国民健康保険にはいつている人は、その保険証が必要です。

他の市町村から栃尾市にはいつてきた場合には行ないます。届け出には、認印と前に住んでいた市町村役場から交付された転出証明書が必要です。

栃尾市から他の市町村に移る場合には行ないます。届け出には、認印、転出先住所国民年金加入者はその証書、国民健康保険にはいつている人はその保険証が必要です。

市内で前の町内(部落)から他

暮らしのメモ

賢い消費者

毎日テレビや新聞の折り込み広告などで、どこかの特売を報じています。特売を利用して、ときには、つぎの点に気をつけて、有利な買い物をしましょう。

商品は良く見極めて
特売といっても、すぐとびつくことはやめ、じっくり

特売日は前もって知る
特売が日常化した今日、どういった商品がどれだけ特売で求められるかあらかじめ予定をたてておきたいものです。家具などを買い入れようの動きが必要です。温度、水分、酸素(通気)、養分などに注意して微生物が繁殖しやすいようにしましょう。

とどの特売が値うちがあるものかを見きわめることがたいせつです。どんなに安くても、それを家の中でねかせておくのでしたらムダです。その商品を現在の生活の中に十分いかすことができるならば買得ということになります。しかし、月々の予算を乱さないようにしましょう。

特売は日常化した今日、どういった商品がどれだけ特売で求められるかあらかじめ予定をたてておきたいものです。家具などを買い入れようの動きが必要です。温度、水分、酸素(通気)、養分などに注意して微生物が繁殖しやすいようにしましょう。

とするとときは、特売の広告を待っていないで、家具の専門店やデパートの催し物係などに、近々の特売の予定日を問い合わせ、日ごろ普通品の売り場を見て回って、それとなくチェックポイントをたずね、だいたい値段を知っておいて特売日に買いに行くことは、買い物しようです。

第一目をねらう
でかけるときは、特売日の第一日、しかも開店早々に行くと、目的のところへ直行することです。それから友人とか近所の人とは同行しないことです。つれがいろいろ知らず知らずのうちに影響しあって、あまりよい買い物はできないばあが多いからです。

二日町城は、上杉氏の勇将三本木庄藏が築いたものです。三本木氏のあとには、栃尾城末期の城将であった堀左門尉秀治の家臣神子田長門守が在城しました。

城は一五〇メートルの独立山に築かれ、空壕によって本丸、二の丸などに区画され、山腹には畝状に四本の壕が縦に掘られています。空壕は普通尾根に鞍懸け(尾根と直角)に堀られ、将兵が身をかくして防禦したり、時には通路となったり、物資の運搬路となったりするものです。

しかし、この城のように比較的広い山腹の斜面に、畝状に

堆肥のじょうず
なつくり方

堆肥を作るには、生ワラが多く用いられますが、その堆肥が未熟ですと作物の根をいためますので良く腐らせることがたいせつです。早く完熟させるためには、高熱が必要で、腐るときの温度が高ければ、病菌や虫、雑草の種子を殺すことができます。

よい堆肥をつくるには、ワラが腐るには、多くの微生物

堆肥を積むとき、しっかりとふみつけると温度は長続きしますが高くなりません。反対にかるくふんで通気をよくしますと一時的に温度は高くなりますが長続きしません。堆肥は積む時期や材料でふみつける強さを加減してください。



微生物はいろいろな養分を食べる繁殖しますが、その中でも窒素分を最も必要とします。窒素分の補給は、硫酸、石灰窒素などをワラ三七五kg(一〇〇貫目)に対し四〜六kg(一〜一・五貫目)くらいにします。また厩肥を使用する場合は、家畜などの糞、尿の中に窒素分が含まれていますから、肥料分の補給は必要ありません。

長く雨ざらしにしますとワラの中のカリ、けいさんなどの成分が流れます。積みおいたら雨覆をしましょう。



二日町城跡の全景

一角は、現在杉林になっていますが、少し注意してみると、道から空壕をみる事ができます。

二日町城、赤谷城などこれらの城は、おそらく栃尾城の支城として築かれたものでしょうが、市内にはこの外に森上、塩新町、人面田の口、荷頃、平、本所、松尾、山葵谷などにも城跡が残っています。

栃尾市文化財

赤谷城は、森岡氏代々の居城ですが、那須与市宗高が在城したという伝説もあります。しかし、この城は伝説の丘城とは直接関係がないよう正ですが、中世の名残りとして須とめた城です。

那 中野侯城
中野侯城は、長尾大炊介が当国平定のため上毛国沼田から来て居城し、子主計小平太と三代にわたっていたところでした。

赤谷城は、森岡氏代々の居城ですが、那須与市宗高が在城したという伝説もあります。しかし、この城は伝説の丘城とは直接関係がないよう正ですが、中世の名残りとして須とめた城です。

栃尾市内の古城跡

四條の堀が縦にあるのは、どんな用途のために作られたものか不明であり、特異な遺構といえます。現在、麓には居館の跡、三本木庄藏を祭ったと伝えられる石祠があります。

塩谷で地域づくり集会

部落資源の高度利用を検討



上塩谷・下塩谷地区分館は、さる十月二十四日上塩中学校で第二回塩谷地区産業と文化を築く研究集会を開催しました。

塩谷地区は広大な山林地域のたぬ「山林の活用」と「生活環境整備」について約三〇人が集って話し合いました。

話し合いは、①農業経営における山林の利用②農家における生活環境整備の問題の二分科会にわけられておこなわれ、指導助言者に中部林業事務所林業改良普及員小松弘司が参加しました。

氏、市産業課長小熊久一郎氏、長岡農業改良普及所生活改良普及員内山千恵子氏を招いて助言を受けました。

▼第一分科会
植林は、換金まで長期間を要するので激変する現状社会において魅力を感じないとの意見がありました。これに対し小松普及員から定期預金複利計算による利殖と比較した場合、植林による利殖はるかに大きいなど、統計資料を用いて説明がありました。

▼林道開発が先決
いったん植林すると伐採まで長期間を要するので将来搬出(山出し)の頃を考えた林道開発計画がたいせつとの意見がありました。

これに対し小松産業課長から、将来を考えたうえで効率的な路線がたいせつであるが、地主交渉、補助金などの関係から問題はありますが、地域のみならずの一致した考えの計画路線について相談があれば、研究協議し実現に努力したいことなどの話がありました。

▼森林組合再建を検討
町村合併前は各村に森林組合を置いて仕事に当たっていたが、その後、生活様式の変化から燃料は薪炭から石油およびガスなどに変わり、建築用材にしても杉に比較し価格の安い外材がはいり、従来の森林組合の業務では経営が困難となり解散し、現在市内にひとつの森林組合もない状態です。

したがって、再建しても従来どおりの業務では経営できないので今後の事業についてつぎのとおり話し合いました。

▼山菜・きのこ栽培
植林もよいが、食生活の向上により現在は山菜およびきのこの栽培が喜ばれるので、山菜・きのこの栽培方法なども調査研究するとともに、びん・かん詰・干物などの加工食品を製造し、販路についても研究したいと話し合いました。

▼果実および栗の栽培
雑木林を整備して栗を栽培出荷したらどうか、との意見があり、これに対して産業課長から、栗の栽培を指導したことがあるが栗主蜂の発生でみなさんが尻込みされたようである。しかし、みなさんがそろって栗の栽培をされるなら指導にあたるが、少数では指導および生産物の市場流通から存続が危険なので、一定量を生産する

第二分科会
生活環境の改善
話し合いで問題をみつめる社会構造の変化から山間農村における生活様式も都市化現象が著しく、従来地域ではさほど気にならなかったことが頭を痛める問題となり、新しい問題が多く発生するので、これらの問題は地域ぐるみの話し合いによって問題を見出し処理することがたいせつであるなど意見がありました。

▼地域住民の意識開発
なんの問題でも同じことであるが、ごみ処理にたとえれば、家庭、隣組、部落、市のように処理する量によって、処理にあたる組織が異なる訳であるから、なんでも環境衛生は市でなどと市に依存することは慎むべきであるなど進歩的な意見交換がなされました。

▼生活環境整備は年次計画で
整備しなければならぬ問題は山積しているが、経費などがともなうのでいちがいにできる筈がなく地域で年次計画して順次整備をはかってゆくため、関係機関とも協議して充実した計画をたてるよう地域での話し合いの機会をつくるなどの要望がありました。

公民館図書

五木寛之×野坂昭如=対論
わが命の絶唱/中村登子
死の影に生きて/小原宗
克 枯木灘の子守唄/早船
ちよ 白夜の季節の思
想と行動/五木寛之
世に棲む日(司馬) 日本
遼太郎 牧神の午後/吉
北杜夫 につば三銃 逃亡/吉
士/五木寛之 舞いの 遠藤
家/立原立秋 不良少年/ 神谷
結城昌治 作 美恵子

安岡章太郎全集(6・7) / アメリカの
安岡章太郎 アメリアの
シア撤退/Kゴードン 情
シア現状史/衛藤善吉 報
雄二郎 八甲田山死の 化
社(1~7) 日本
行皇/新田次郎 佐渡
医家伝/吉村昭 逃亡/吉
狐/飯沢匡 逃亡/吉
村昭 愛情論/遠藤 関
作 人間をみつめて/ 神
美恵子